

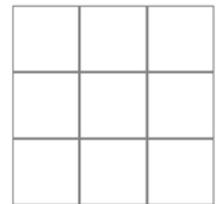
～藤枝エコノミックガーデニング～ 第23回 藤枝メジャーデビュー・ラボ ～

- 概要:自由に語り合える場をつくり、地元企業の販売促進や起業のヒント等を見つける。
- 主催:藤枝市 協力:NPO 法人 くらしまち継承機構
- 目標:参加者の商品やサービスの販売促進を目指そう!
起業のためのビジネスプランを皆で磨き上げよう!
参加者(の会社)のことを知り、幸運の偶然の出会いの確率を高めていこう!
- 日時:2014年11月25日(火)18:30～21:00
- 場所:藤枝市生涯学習センター第三学習室
- ファシリテーター:ことのは塾 山梨栄司氏
- 参加者:地域の事業者および起業志望者のみなさん 10名

■話題1 アイデアの出し方を学ぼう!(マンダラートを使用してアイデアの深掘りをする)

『マンダラート』とは…

- ・紙を9マスに分ける
- ・真ん中に考えるメインとなるテーマを書く
- ・テーマに関係したキーワードを8つ記入する
- ・深掘りしたい、広がりそうなキーワードに対してさらに8つ記入していく
- ・他の人のアイデアをシェアして意見交換する
- ・この発想法の目的は「思考の幅を広げること」、「新しい切り口から問題を見ること」



【本日のワーク】

杉山さんの「和服」をメインのテーマに、マンダラートの使い方を学んでみよう

○和服について思いつくことを挙げ、8マス埋めてみよう

《参加者意見》

各テーブル内でシェアしてみよう

隠しポケット/財布/お香/手紙

祭り/抹茶/ジェラート

芸者/落語

神社/大正/昭和/高度成長期/銘仙

花/季節/ブランド/高級/人力車

伝統/文化



これらのキーワードを頭の片隅に置いて、次の作業へ

○「なんで和服を着ないのか?」を共通のキーワードに

《参加者意見》

着るのに時間がかかる/着方が難しい/着る機会がない/着ていく場所が限定される

メンテナンスのコストがかかる/足元や小物などが特殊

動きにくい/運転しづらい

薄着が好きだから/着替えの回数が多いので面倒くさい/自分の家が洋服屋だから

値段が高い/その辺に売ってない

汚したくないから気軽に着られない/自分で着られない/着物が似合う場所がない

冬は寒い

○さらに今度はポジティブに「どんな人なら、どんな時なら着るか？」を考えよう

《参加者意見》

海外で/体形をカバーできる/会食のとき
発表会/お茶会/結婚式(新郎)/京都で舞妓さんと
祭り/花火大会/家族写真を撮るとき
年始のあいさつ/終活(遺影)
観光地で制服として/太秦映画村で
着物教室の先生と生徒/モデルさん
外国人を歓迎するとき/七五三/結婚式



最終的に「どうしたら和服を買ってもらえるか？」にたどり着くために

【本日の深掘り】

○マーケティングのマダラートでよく使われるキーワード「幸せって何だろう？」

《参加者意見》

お客さんの笑顔/お風呂に入った瞬間/布団に入った瞬間
買い物した時の支払い金額がきれいな数字だった時
自分のつくったものが美味しいと言われたとき
時間に余裕があるとき/海外旅行に行くとき/健康
映画を見て感動/満腹/新しい経験/新しい出会い
黒字経営/家庭円満/自分だけの時間/家族と一緒にいる時間

	幸せ	

○これらの中で「和服」と掛け算できるものはないか？

例)

「和服」×「家族」 家族写真

「和服」×「健康」 背筋がしゃんとするから健康になる

商品や売り方のアイデアの“たね”になる

○最近増えている『人』、『もの』について考えてみる

例) 女性の一人旅/シニア層の旅行/iPadを持っている人/警察のドラマ

《参加者意見》

男性のお化粧/男の娘(おとこのこ)/ダイエットと言っている人/泥棒
おひとり様/歩きスマホ/やりたいこと/健康意識の高い人/起業志向の強い人
農作物の盗難/面白い人/音楽ネタの芸人/ネタをやらない芸人
志太榛原地区のイベント/スマホ/税金/外国人観光客/高齢者/電子書籍
独身(彼氏・彼女いない人)
100円ショップ/片づけられない人/薬局・ドラッグストア/妖怪ウォッチ
在宅ワーク/手づくり惣菜の店/介護施設/動画

増えている『人』、『もの』はポジティブ・ネガティブに関わらずビジネスチャンスにつながりやすい

◎以上をすべてふまえて「和服とビジネス」をどうつなげて考えるか？

《参加者意見》

- ・円安だから海外からの旅行者増えている
- ・着物が似合う場所がない
 - 着物が似合う場所マップ(スポットを作る)
- ・着物が似合う男子コンテスト
- ・和服喫茶(礼儀正しい雰囲気と接客)
- ・面倒くさいから着ない
 - 着物の事前の用意や管理を行ってくれる所
 - レンタルではなく、自分の着物を預けられる
- ・着物をずっと着ても疲れないようなもの
 - (昔はやったセパレートのもの・ジャージ素材など)
- ・和ろはシャツのように気軽に着られるもの
- ・デニム素材の着物が実際にある
- ・着物用のアクセサリ
- ・ルールを自由にする
- ・着るのが大変 → ゆったり着る、紐で締めない
 - あわせをマジックテープで留めてあるもの、羽織るだけのもの
- ・今ある着物の活用(家にどんな着物があるかきちんと伝える) → しまっておかないで出す
- ・写真 → 幕末の偉人のようにかっこいいモノクロ写真/家族全員着物で撮影
 - 終活のときに、予め遺影写真を撮ってもらう
- ・普段着感覚で着こなす → お手入れを簡単に出来る工夫/オリジナルデザインの着物
 - 手作りが好きな人はミシンでの作り方を教える
- ・着物を着て参加するイベント → 着物で料理をする男子/着物でお見合いパーティー
 - お城へ着物で行き、歴史を勉強をする歴女の会
- ・三味線、琴、尺八など、昔ながらのものを演奏する人が増えると良いと思う
- ・着付けする人が男性であれば男性も和服に挑戦しやすい
- ・着物の着付けやレンタルなどの料金が分かりやすい設定
- ・小物づかいのアドバイスをくれる人がいるといい
- ・タクシー・バス会社と提携して着物でめぐるツアーを行う(瀬戸谷で和服)
- ・着物でサッカーやテニスなど、スポーツをする
- ・逆転の発想 → 全く目立たない和服/男女兼用の和服/和洋服(着る機会が増えるのでは)
- ・バイクを乗るときに和服を着る
- ・デジタルな和服(ワンボタンで色が変わる)
- ・無人の和服屋(じっくり、勝手に見ることができる)



【本日のまとめ】

- ・今日は初めてマンダラートをやリ、発見があり、良かった。
- ・着物を着たことがないので、ぜひ一度着てみたいと思った。
- ・マンダラートがうまくいかなかった。幸せとはなんだろうというのが、一番難しかった。
- ・いつも仕事で伊勢丹へ行くときに着物を着ているが、今はかなりきつめに着るので動けないこともある。楽に着られるのであれば、みんなも着られる。
- ・着物は記念日にしか着ていないので、簡単に着られるものは機会があれば普段も着たい。
- ・マンダラートが初めての体験で、個人的なこと、身の回りのことを書いてみたが、きちんとアイデアがでるように、もう一度やってみたい。
- ・着物を着る機会がなく身近にも着ている人もあまり見かけないのでイメージが湧かないが、着てみたいと思った。着方が分かる簡単な講座などあれば良いと思う。また、幸せは他人から見た幸せと本人が感じる幸せが異なる場合もあるので難しいが、面白い趣向を教えてもらった。
- ・色々なアイデアを出してもらい感謝している。今日参加した甲斐があった。